

参加無料
定員150名まで

手話通訳・要約筆記あり
託児応相談
(人数制限あり)

鎌倉市障害理解のための啓発講演会

困難を乗り越えて強く生きる

～3つ子のパパは車いすで奮闘中!～

令和元年11月9日(土)

14:30～16:00(開場14:00～)



講師

オフィス濱宮郷詞代表 濱宮郷詞(はまみやさとし)氏
日本各地での講演をはじめ、TV2局で再現ドラマ化、
CATVでの講演放映、新聞取材多数。
主な著書「負けてたまるか」(本の泉社)
※茨城県教育委員会中学校推薦図書

主催:鎌倉市

申込受付開始:10月1日(火)8:30～ 受付終了:定員に達し次第終了

【講師プロフィール】

5才の時に目の前で父親が倒れて死亡。母子家庭で育ち、中学では、サッカー、棒高跳びで優勝記録樹立。国体、全日本高校選抜合宿に選出される。日本高校記録を目指すも受傷。そして、寝たきり状態に。その後自殺を考え、しかし、周囲の協力により無事復学、卒業。「動く箇所は目玉だけ」という瀕死の状態から普通自動車免許も取得した。当時、彼ほどの重度障害での免許取得は、日本で前例がなかった。その後、「仕事ができる障がいではない」と、告知されるも見事就職。妻と出会い、障害者と健常者との恋愛、そして結婚。「人間、体が不自由な事より、心が貧しい方が問題だよ」と、結婚承諾時の妻の父の言葉。3つ子が生れ、重度障害者で父親、育児。そんな時、真夜中に実家の火事。両親のために実家を再建、そして、妻の為に自宅も建てる。幾多の困難も乗り越える彼の力強さに、多くの人が「生きる力」を与えられている。(四肢麻痺の彼が乗り越えたものとは?母子家庭、頸髄損傷、寝たきり、車いす生活、踏切転倒、空巢、車いすでの就職、結婚、倒産による失職、身内の借金返済、妻の舌腫瘍、火事、実家再建、自宅新築、交通事故、父の食道癌、会社解散による失職、緊急入院)およそ10万人が彼の講演を聴く。



会場

深沢学習センター(きらら深沢)3階ホール
湘南モノレール湘南深沢駅から徒歩約5分
公共交通機関でのご来場をお願いします。

住所:〒248-0022 鎌倉市常盤111番地3

お問い合わせ

鎌倉市障害福祉課障害福祉担当

電話:0467-61-3974(直通)

FAX:0467-25-1443

Mail:shafuku@city.kamakura.kanagawa.jp

申込方法

【電話】0467-61-3974

受付時間 平日8:30～17:15

※代表者氏名と参加人数、電話番号をお知らせ下さい。

【FAX】0467-25-1443(障害福祉課宛)

※下記、参加申込書をご記入の上、送信して下さい。

【メール】shafuku@city.kamakura.kanagawa.jp

件名:11月9日講演会申込

内容欄:代表者氏名と参加人数、電話番号を入力し、送信して下さい。

鎌倉市障害理解のための啓発講演会 参加申込書

鎌倉市障害福祉課障害福祉担当行 FAX:0467-25-1443 Mail:shafuku@city.kamakura.kanagawa.jp

氏名 ※複数名記入可能

電話 / FAX

参加人数

(任意) 講師に聞きたいこと

※車いすでの来場者や特別に配慮が必要な方がいる場合には、その旨をご連絡下さい。

※ご提供いただいた個人情報、本講演会のみで使用いたします。